

※小田急線 相模大野駅より女子美術大学行バス 終点下車

[午前9時50分までバス乗り場が「グリーンホール前」となりますのでご注意ください]

※JR横浜線 古淵駅より女子美術大学行バス 終点下車

## 【対面開催】裂（きれ）の鑑賞方法ー日本の染織品とアンデスの染織品ー

女子美術大学美術館は、大久保婦久子、三谷十糸子、多田美波、三岸節子をはじめとした本学出身作家や、本学にゆかりの深い美術家の作品に加え、12,000点の染織コレクション（女子美染織コレクション）を収蔵管理しています。

本講座では、様々な視点から染織品の断片である裂（きれ）を見るポイントをお話し、美術館に親しみ、楽しんでいただく機会になることを目指しています。

【受講料】 1,300円

【受講料以外の費用】 なし

【時間・場所・定員】

- 13:30～15:00
- 10号館1階1011スタジオ
- 定員20名

【その他】

- 受講にあたり専門の知識は特に求めておりません。幅広い層の方の参加をお待ちしております。
- 講座の後半では、実物の資料数点を間近に鑑賞いただける時間を設けています。
- 資料鑑賞時はマスクを着用してください。
- 車でのご来校はご遠慮ください。

【講師】 女子美術大学美術館 特命助教 藤井 裕子

【開講日と内容】（全2回）

- ① 9月30日（土）  
日本の染織品（江戸時代）  
色、形、素材、模様
- ② 10月 7日（土）  
アンデスの染織品 色、形、素材、模様